

平成28年度第2回（通算第13回）新潟市子ども・子育て会議 会議概要

開催日時	平成29年3月22日（水）午前10時00分～午前11時40分
会 場	新潟市役所白山浦庁舎7号棟 4階 405会議室
出席委員	阿部委員、遠藤委員、大竹委員、菊池委員、菊地委員、桑原委員 小池委員、斎藤委員、佐々木委員、志賀委員、鈴木委員、関川委員 長崎委員、平澤委員、福士委員、横尾委員  (出席16名、欠席3名)
事務局 関係課 出席者	【事務局】 こども未来課長、同課課長補佐、同課企画管理係長、同係主事 同課育成支援係長、同課助成給付係長 【関係課】 保育課長、同課課長補佐、同課係長3名、教育総務課企画室室長  (出席12名)
傍聴者	3名
議事内容	<p>(1) 臨時委員の追加について</p> <p>○事務局より、「子どもの貧困対策部会」について、弁護士1名および社会的養護関係者1名を臨時委員として追加することについて報告がありました。</p> <p>(2) 部会報告について</p> <p>○事務局より幼保部会について報告がありましたが、委員からの意見はありませんでした。</p> <p>○事務局より子どもの貧困対策部会について報告があり、委員からは主に次の意見がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「子どもの貧困対策推進計画」を策定するにあたって実施するアンケートの調査対象について、保護者だけでなく子ども本人にも、休日は3食しっかり食べているかなど、調査を実施していただきたい。</li> <li>・長期休み後に体重が大きく減少する子どもがいるので、体重測定などのデータも活用すると良い。</li> <li>・ある程度収入のある家庭においても、収入の大部分を借金に充てているという例を聞いたことがあるため、その点も考慮した調査内容にしていきたい。</li> </ul> <p>○事務局より放課後児童クラブ検討部会について報告があり、委員からは主に次の意見がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用料の見直しについて、部会での方向性は定まったが議会の了承が得られなかったことは残念。早めに次へ動いていきたい。</li> <li>・議会での意見については部会で開示していきたい。</li> </ul> <p>(3) 子ども・子育て支援事業計画の「量の見込み」の見直しについて</p> <p>○事務局より見直しの概要について説明があり、委員からは主に次の意見がありました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・見直しにかかる平成29年度の各部会について、早めの開催をお願い</li> </ul>

したい。

- ・幼稚園での預かり事業について、預けたいときに預けられないために実績が少ないということもあると考えられるので、市立幼稚園分の大幅な見込み削減はやめていただきたい。
- ・見直しでは、預けられる状況となっていることを前提とした意向をとる必要がある。
- ・母子連では、母子家庭の貧困の連鎖について課題となっているため、このことについても計画に盛り込んでいただきたい。

#### (4) その他

○その他、委員より主に次のとおり意見がありました。

- ・企業主導型の事業所内保育事業については、計画外の事業ではあるが、ある程度の行政の指導などがあるべきと考える。また、企業主導型も含めた形で、定員などが網羅的に分かるような資料であると良い。
- ・認定こども園への移行について、客観的な判断になるのは仕方がないことではあるが、慎重に受け止めていただきたい。
- ・「子どもの貧困対策推進計画」について、実現可能性や期待値を示す必要があるのでは。
- ・子どもの貧困については、家庭にお金があればすべて問題ないということではないと考える。子どもを思う気持ちを持った親を育てるような事業があると良い。
- ・部会の開催回数については柔軟に対応していただきたい。また、委員意見が出やすいような部会としていただきたい。